

用できるように進めていきたいと考えています。

(問)土地改良区や商工会議所の合併に、合併特例債は適用になるのですか。

(答)土地改良区や商工会議所の合併は、市町村合併とは趣旨が異なるもので、適用にはなりません。合併特例債に関係なく行政として支援していきたいと考えています。

(問)今後体育館などの維持費が膨大になります。それよりも雪国の冬においては、除雪が問題なので、流雪溝設置の補助金などはもらえないものでしょうか。

(答)流雪溝の設置には、多額の費用と水源確保などの問題があります。一部試験的に流雪溝の調査を始めていますが、現在は雪寄せ場や道路整備、除雪方法の工夫によって不便を解消するよう努力していきたいと考えています。

(問)合併特例債は、結局は建設事業費の30%は負担しなければならぬ、ということですか。



(答)7割が補助される制度なので工夫して合併特例債を利用してあげば、財政的にもプラスになります。生活に直結する事業に使ってきたいと考えています。

(問)法定協議会に移行後、退会した町が再び協議会に参加したいということになったら、それは可能ですか。

(答)夏までに法定協議会での協議を終えないと、17年3月の合併に間に合いません。タイミングによっては間に合いますが、遅れると、田代町と協議してきたものが崩れる可能性がありますので、一定の限度があると思います。

2月8日(日)

15時~16時30分

会場・中央公民館視聴覚ホール  
出席者数・約50人

(問)雇用の拡大が緊急の問題であると思います。

(答)合併するしないにかかわらず、大館が中心となって雇用の拡大を図っていかねばなりません。できる限り地元就職をきちんとできる体制で、中高年の就職についても対策を講じていきたいと考えています。

(問)この地域は第1次産業の農業主体の地域ですが、少子・高齢

化などさまざまな問題を抱えています。農業の振興を、どのように進めていくのでしょうか。

(答)今までは減反・転作であったものが、今後は生産量を生産者に割り振っていく形になります。農業政策は厳しいものがありますが、合併するしないにかかわらず、広域的な農業政策大綱を作っていくことで検討していきます。最重要課題として取り組んでいきたいと思っています。

(問)財政シミュレーションで、合併しない場合の数字が合併した場合の数字を上回っているのはおかしいと思います。合併した場合・しない場合のいずれも同じ条件で推計すべきです。

(答)合併した場合は、さまざまな支援策をできるだけ利用するなど、合併効果を最大限見込んだ推計となっており、合併しない場合は、大館市単独の数字で、現状のまま行くことを前提としているため、そのようになっています。

(問)合併支援策について、使用する期限や、用途などの制約はあるのですか。

(答)合併特例債の期限は合併から10年間で、用途は「合併に必要な事業」として国・県から認められなければなりません。上手に使えば、便利な制度です。

(問)重点プロジェクトは、無駄のないものと考えてください。



(答)これからの時代を考えると、維持費も含めてトータルコストでものを考えなければなりません。地域として生き延びるために必要なものを進めていきます。大プロジェクトのように見えませんが、生活に関連するものを中心に、地域の暮らしを守っていくための施策を進めていくと考えています。

(問)比内町と小坂町は、せっかく今まで一緒に合併の協議をしてきたのに、残念です。何年までに合併すれば合併の特例が適用になるのですか。

(答)合併特例法は時限立法なので17年3月までとなっています。それまでに合併しないと特例債の適用はありませんが、今後も門戸を広げていきます。もし期限後に合併するということになれば、合併できるように国に財政支援措置などを要求していきたいと考えています。

(問)協議会から退会した比内町と小坂町が再度協議会に参加したいとなった場合は、参加は可能なのでしょうか。

(答)今の合併を考えるなら、できれば早い時期であってほしいです。一度脱会しているのに、あらためてしきり直しになった場合、時期が遅くなるようだと、大館市と田代町の合併が間に合わなくなる可能性があります。早い時期ならまだ間に合うかもかもしれません。

(問)合併の一般的効果の「行財政の安定化」として人員の削減などが掲げられていますが、市立総合病院の場合は、リニューアルの予定もあり、サービスの維持・向上のためにも、必要な人員は確保すべきだと思います。

(答)市立総合病院の場合は、職員数の不足は、医療の充実その他さまざまな面でマイナスになります。必要な職員数は充足させていかなければなりません。また、併せて研修医の方々への勉強の場の提供や文書のペーパーレス化なども検討していきたいと思っています。

住民説明会の会場の様子や質疑応答の内容などの開催状況を、大館市ホームページの「21世紀のまちづくり みんなで考えよう市町村合併」のコーナーに掲載しています。ぜひご覧ください。  
【インターネットアドレス】  
<http://www.city.odate.akita.jp/gappei/index.htm>